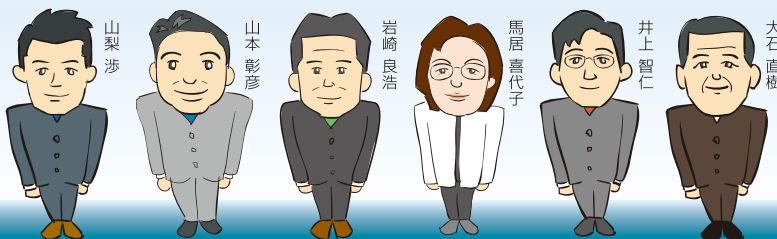
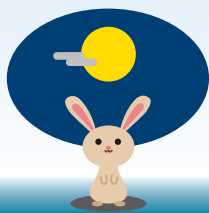


KOMEITO SHIZUOKA-CITY

# 公明党静岡市議会だより



10月24日、石井国土交通大臣を訪ね、河川治水、海岸整備、清水港港湾整備、バイパス整備、日本平や三保松原周辺整備などの整備事業について予算措置を含め、要望致しました。

## ■市内のS型デイサービス会場を視察

公明党の推進で実現した「元気いきいき!シニアサポーター制度」の実施状況を視察に伺いました。



## ■農業委員会からの要望を受けました

担い手育成支援事業費の増額、中山間地域活性化の推進や茶園地再編対策事業の拡充など7項目にわたる要望をお受けしました。



## 平成28年度9月補正予算 (一般会計 14億9,201万円)

安心・安全なまちづくりのため、災害から市民の生命を守る取組、保健医療・福祉の充実に重点をおいた予算が可決されました。

### ●津波避難施設の整備

津波避難タワー建設: 広野、三保、設計: 西島、用宗など(2億742万円)



●B型肝炎予防接種の定期接種化に伴う、市独自の対象年齢・期間の拡大(1億200万円)

●介護離職ゼロに向けた対策として、介護サービス事業者への介護ロボット導入への助成(3,619万円)



## 【総括質問】 4氏が質問に立ちました



### ■ 大石 直樹



市民向けの救命講習会について伺いました。当局からは静岡市消防局全域で6種類実施しており、概ね10歳以上を対象に「体験コース」「入門コース」、またAEDを使用した講習会が実施され、受講者は12,728人と毎年増加していることが示されました。また救命現場に居合わせた方「バイスタンダー」の応急手当実施後の不安解消対策をいただきました。質問で提案させて頂いた、事後の相談連絡先などを記した「応急手当実施感謝カード」を今後配布していくことが答弁されました。

### ■ 山本 彰彦



国の成長戦略では日本再興戦略が位置付けされ、今年は、第4次産業革命が大きくクローズアップされました。第4次産業革命は、IoT・ビッグデータ・人工知能・ロボットなどの技術革新によって、産業や社会構造を大きく転換しようとする取組みで、根本的な効率化や負荷軽減の実現はもとより、消費者のニーズの呼び起こしや新ビジネス創出にもつながる可能性があると期待されています。このようことから、第4次産業革命への対応について本市の取組み状況について質問を行いました。

### ■ 山梨 涉



性的マイノリティ(LGBT)について質問。市長からは、新しい行政課題として向き合っていかなければならないテーマであり、あらゆる人々が多様性を尊重し共に暮らすまち「共生都市」の実現を目指すとの答弁があり、相談しやすい体制の構築や啓蒙活動の推進が示されました。

性的マイノリティ(LGBT)について質問。市長からは、新しい行政課題として向き合っていかなければならないテーマであり、あらゆる人々が多様性を尊重し共に暮らすまち「共生都市」の実現を目指すとの答弁があり、相談しやすい体制の構築や啓蒙活動の推進が示されました。

こども園待機児童解消計画とこども園配置適正化による統廃合・民営化の整合性をただし、保育士の確保を進め待機児童解消を訴えました。

### ■ 井上 智仁



人口減少が進む中70万の維持のために今後、市はどう挑んでいくのかをテーマに質問を行いました。市長は人口70万人の維持という手の届かないような高い目標に向かって進むことで、本市の発展に寄与するという強い決意を表明しました。また、避難所の在り方、人権教育啓発の推進についても質問をしました。南海トラフ巨大地震において予測させる避難者数と避難所収容数に大きな差があることに対して対応を要求し、人権教育・啓発に関しては全庁的な連携を要望しました。

## 【常任委員会】 報告



### ■ 総務委員会 馬居 喜代子

平成27年度決算審議を行いました。その中で人口70万人維持と市長は述べているが、人口減少した中でも活力ある市を目指すべきではないかと主張しました。

また、源泉徴収されているサラリーマンは「税を納めている」という意識が低いため、納税の大切さを広報していく必要がある事や、防災施設整備について、民間会社の敷地内への連絡橋を整備することで大幅なコストダウンを伴う津波対策ができたのは評価でき、これからも知恵を使った安全対策をお願いしたい旨の要望をしました。



### ■ 厚生委員会 岩崎 良浩

「子ども・子育て支援プラン」では、平成31年度までに全ての小学校区において、放課後児童クラブと放課後子ども教室を一体型又は連携型により実施することとしているがその際、それぞれの事業主体のほか、地域との連携強化を図るよう訴えました。

「静岡型地域包括ケアシステムの構築」では、幅広い部門との連携や必要な財源確保等、課題は多いが小圏域におけるモデル事業実施の経験を積み重ねた上で、早期に構築までの道筋が確立される事を求めました。

病院事業会計決算認定では、清水病院の理念の実現と経営健全化の両立に努力されるよう要望いたしました。



### あなたのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

●公明党控室  
〒420-8602 葵区追手町5-1  
TEL 054-254-2111内線(4533)  
直通TEL・FAX 054-254-2769  
◆ホームページ  
[www.shizuoka-komei.jp](http://www.shizuoka-komei.jp)  
◆メールアドレス  
[komeito-shizuoka@iaa.itkeeper.ne.jp](mailto:komeito-shizuoka@iaa.itkeeper.ne.jp)

#### ●岩崎 良浩

〒421-0115  
駿河区みずほ三丁目8-3  
TEL・FAX 054-258-4136  
携帯電話/090-3957-0002

#### ●馬居 喜代子

〒420-0067 葵区幸町2番地の19  
TEL 054-221-0386  
FAX 054-221-0387  
携帯電話/090-5032-0346

#### ●山本 彰彦

〒420-0876  
葵区平和2丁目24-14  
TEL・FAX 054-271-2244  
携帯電話/090-1561-7775

#### ●井上 智仁

〒422-8072  
駿河区小黒2丁目10-40-304  
TEL・FAX 054-287-2031  
携帯電話/090-4239-7223

#### ●大石 直樹

〒424-0928  
清水区緑が丘町21-9  
TEL・FAX 054-335-7012  
携帯電話/090-1725-6633

#### ●山梨 涉

〒424-0204  
清水区興津中町1356-25  
TEL・FAX 054-368-5540  
携帯電話/090-3527-1272